

No.900



TANIYAMA

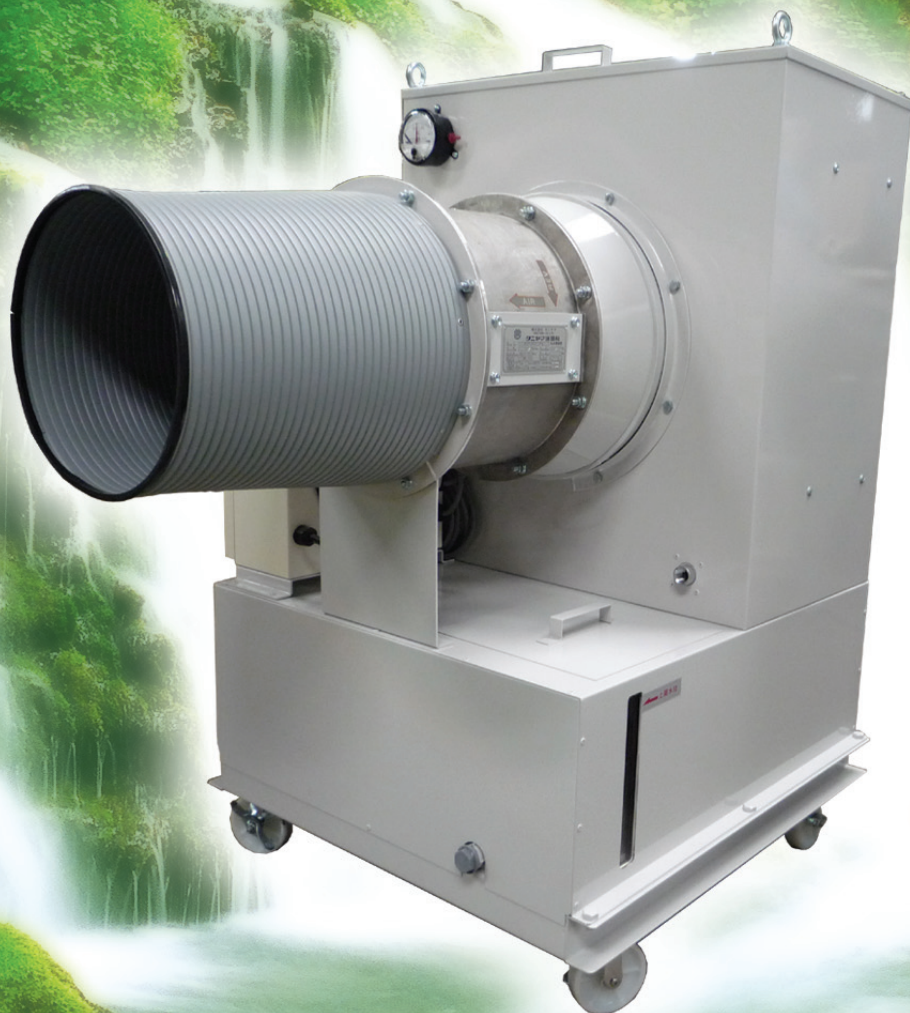
株式会社タニヤマ

NJA事業部

クール誘引SFファン

SFCL

COOLな風を現場へ
水気化式冷却装置



クール誘引SFファン

SFCL



FM66177/ISO 9001:2000

高効率なSFファンを組み込む事により 省エネ運転が可能です。 気化熱を利用し冷却しますので 排熱がありません。



■ 水気化式冷却装置

気化冷却ボックス内ではフィルター濾材により吸上げられた水がSFファンによって気化され吹出される構造になっています。ファンの効率が高く直進性も強いので広範囲に冷却された空気を飛ばす事が可能です。

■ 打ち水効果

庭や家の前にまく水のことを打ち水といいます。夏場、道に水をまくと、少し涼しくなったような気がします。それはまいた水が蒸発しようとするときに熱せられたアスファルトから熱を奪うからです。

水槽タンクは有効水量約100Lと大きめに取り約8時間の連続運転を行えます。フレキシブルノズルの採用により風向の変更ができます。風管ダクトを取り付ける場合は、ノズルを一旦取り外しダクトを取り付けてください。

京都議定書で設定された削減目標でも温室効果ガスの排出量を1990年に比べて少なくとも5%削減することを目標としています。

弊社が目標値に対し社会に貢献出来ること

- ・効率の高いファンを使うことにより消費電力を減らす。
- ・排熱を無くす。

上記2点を元に設計を行いました。

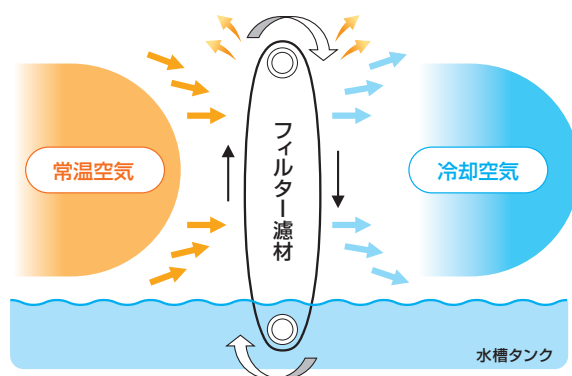


※気温
湿度

温度差	温度	湿度
→ -5.9°C	32.4°C	31.4RH%
→ -4.7°C	34.5°C	39.8RH%
→ -3.5°C	27.1°C	42.9RH%
	26.5°C	55.0RH%
	29.8°C	57.0RH%
	23.6°C	63.8RH%

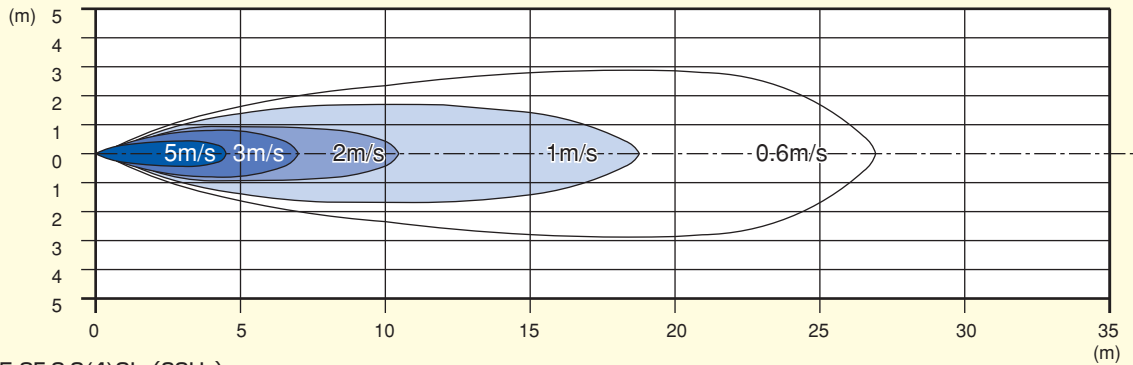
温度と湿度の値に大きく影響されます。温度が高く、湿度が低い場所にて運転されますと最大限の能力を発揮いたします。反対に温度が低く、湿度が高い場所では冷却効果が低くなり、作業員が蒸し暑く感じてしまうのでご注意ください。

気化熱とは液体の物質が気体になる時に周囲から吸収する熱のことです。液体が蒸発するためには熱が必要になります。その熱は液体が接している物から奪って蒸発します。よって吸込んだ空気の温度が下がり冷却された空気がファンより吹出されます。

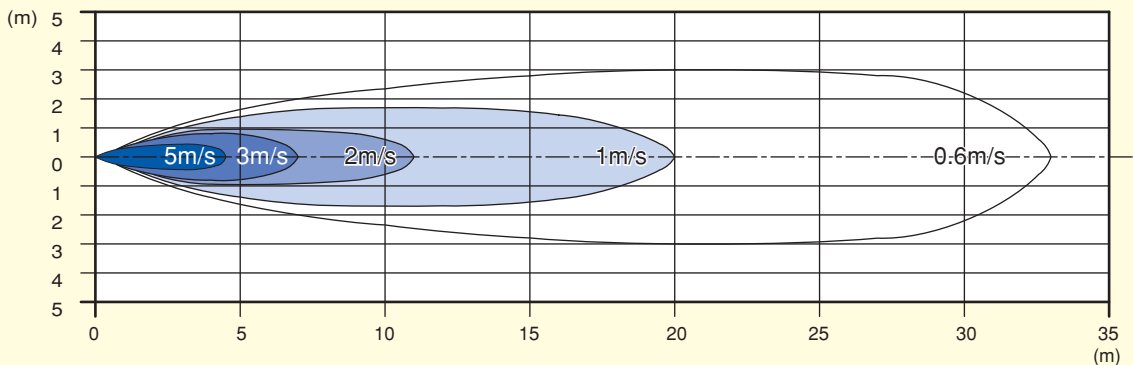


風速分布図

SF325-8F-0.2(4)CL (50Hz)



SF325-8F-0.2(4)CL (60Hz)



運転前に

電源・電圧をご確認ください。

主回路配線では、必ず設置アースを取ってください。

キャスターのストッパーを必ずかけてご使用ください。

掛け忘れると風反力で自走する恐れがあります。

平坦な場所でご使用ください。傾斜がありますと水槽内の水が漏れる恐れがあります。

定期的にプレフィルターの汚れを差圧計でご確認ください。

プレフィルターの汚れが酷いと、所定の風量が出ません。

その時は新しいプレフィルター（予備1枚付き）と交換してください。

交換目安は差圧計の値が最大150Pa時です。

早めの交換をお奨めします。

気化冷却用濾材は1シーズン（3～4ヶ月）を交換の目安としてください。

但し、使用条件により異なりますので、早めの交換をお奨めします。

注意事項

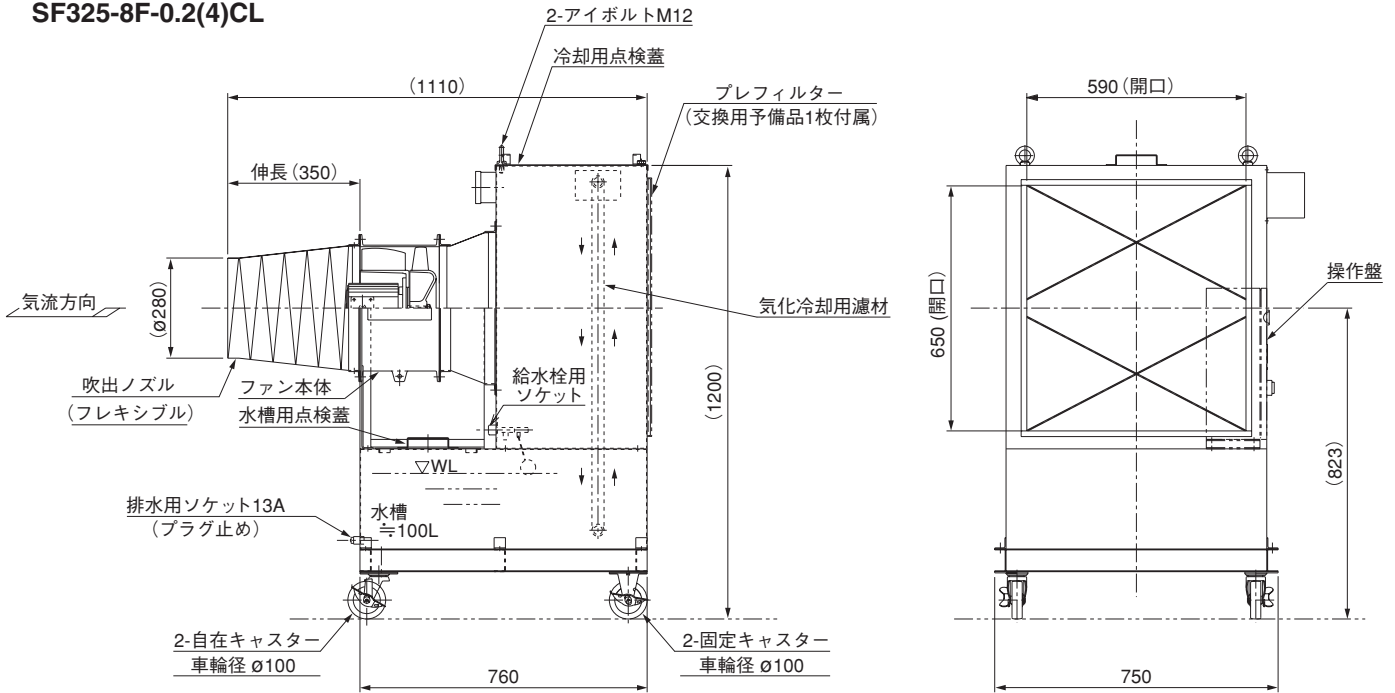
- ・換気された場所で運転を行ってください。
- ・閉め切った場所で運転を行うと湿度が上がり気化されず冷却効果が下がります。
- ・プレフィルターは、再使用（水洗い）可ですが、汚れが目立った時は、取り替えてください。
- ・プレフィルター・気化冷却用濾材の交換品は弊社までご連絡ください。
- ・雨の日は気化され難いので冷却効果は低くなります。
- ・長期間使用しない時は、フィルターを十分乾燥させ、水槽内の掃除を実施した後、保管願います。
- ・水槽内に水を投入する時、「**上限水位**」の表記をご確認ください。漏れる恐れがありますので、それ以上の水の投入はやめてください。

保守・点検

- ・日常点検を実施し、誘引ファンが正常に運転されていることをご確認ください。
 - ・正常に風が流れているか。
 - ・異常な音・振動はないか。
 - ・操作盤のランプは点灯しているか。
 - ・プレフィルターが目詰まりしていないか。
 - ・気化冷却ボックス内に水が入っているか。
 - ・1ヶ月に1度を目安とし、水槽内の掃除を実施してください。
- 但し、使用条件により異なりますので、早めの掃除をお奨めします。

外形寸法図

SF325-8F-0.2(4)CL



仕様表

	50Hz		60Hz	
風量:	35m ³ /min		40m ³ /min	
圧力:	138PaTP		198PaTP	
ノズル初速:	9.5m/s		10.8m/s	
仕様ファン:	SF325-8F-0.2 (4)			
ファン径:	$\phi 325$ mm			
ファンモーター:	0.2kW × 4P			
濾材駆動用モーター:	0.01kW			
電源:	1 ϕ x 100V x 50/60Hz			
製品質量:	約110kg (乾燥時)			
	約210kg (給水時)			
水槽容量:	100L			
連続運転時間:	約8時間 (水槽満タン時)			
水使用量:	約12.5L/h			
消費電力:	230W		300W	
騒音値:	機側1m	吸込正面1m	機側1m	吸込正面1m
	59.0dB (A)	65.2dB (A)	62.2dB (A)	68.3dB (A)
給水:	給水口又は給水栓用ソケット			
吹出しノズル:	フレキシブルノズルにより可変可能			



株式会社タニヤマ

枚方工場 / 〒573-0067 大阪府枚方市伊加賀緑町3-24
 NJA事業部 TEL (072)841-5939 FAX (072)846-3686
 本社工場 / 〒660-0834 兵庫県尼崎市北初島町1-8
 TEL (06)4868-3530 FAX (06)4868-3672
 東京営業所 / 〒105-0004 東京都港区新橋6-11-8 福森ビル3F
 TEL (03)5733-6366 FAX (03)5733-6368
 URL: <http://www.taniyama-fan.co.jp>
 E-mail: mailmast@taniyama-fan.co.jp

●お問い合わせは

※このカタログは製品改良のため、仕様・性能表を予告なしに変更することがあります。

ida '08.07.500